

(別紙様式) 令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学校名		岡山県立津山東高等学校	
実践者等		橋本 航	実践日 令和4年10月31日
実践場面 (教科・科目(単元名)、学校行事等)		2年生4組・通常授業時間中(三角関数・加法定理の演習)	
対象生徒(学年等)		2年生4組全員	
育成を目指す資質・能力		□知識・技能 ■思考力・判断力・表現力等 □学びに向かう力・人間性等	
分類	授業中	■クラウドやアプリの活用 □デジタルデータの保存 ■思考やデータの可視化	
		■データの共有や共同編集 ■対話を充実する活用 ■思考を促す活用	
		□表現を充実する活用 ■課題のやり取りと評価の支援 □効率化や省力化	
家庭学習	■その他(コロナ禍における欠席生徒への対応)		
	□振り返り ■探究 □反転学習 □補習・定着		
実践の内容			
<p>【授業】</p> <p>・目標を提示しノートに書かせる。(目標; グループのメンバーに「わかった」と思ってもらえるような解説をする)</p> <p>(1) 1人2分で問題を解説する。</p> <p>(2) 同じグループのメンバーが、発表者のChromebookを用いて動画を撮る。</p> <p>(3) 動画を撮るメンバー以外は、発表者の解説を聞く。</p> <p>(4) 質疑応答を2分間とる。次の発表者は必ず質問する。</p> <p>(5) 努力を要する(評価C)の生徒への支援を行う。(解説で時間が余った生徒に質疑応答の時間をとるよう指示する)</p> <p>(6) 自己評価をする。○自分の担当の問題を自己採点する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Classroomに模範解答を配信する。(担当していない問題の解答を確認する。 ・Classroomに配信されたパフォーマンス評価表に、自己評価する。 <p>(7) グループのメンバーの評価をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルーブリックを参考にしながら、評価する。 <p>(8) 授業の振り返りをする。</p> <p>振り返りの観点を示し、その観点にしたがって授業の振り返りを行わせる。</p> <p>(9) 「撮影した動画」「振り返り」「自己採点した答案」を写真に撮り、パフォーマンス評価表と共にClassroomに提出する。</p>			
<p>【本時と家庭学習との連動】</p> <p>(本時前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に学んだ、三角関数と加法定理について復習しておく。 <p>(本時後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解説動画をClassroomに配信し、それを元に自分の解説と比較し復習する。 ・振り返りが上手にできていない生徒には、Classroomの限定公開コメントに振り返りのポイント等を入力して返信する。生徒はそれを確認して、改善点を考える。 			

実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。(肖像権の確認等は各校で行った上で提出してください。)